

神戸新長田

×

ダンスボックス

×

外大



Kobe City University of Foreign Studies
神戸外大魅力発信事業2025

2025

10.14 火

16:05~17:35(5限)

小松 菜々子

【講義】

馴染む身体と浮き上がる身体

「劇場」が作品や作家に占有されない、開かれた場であるために、新長田の町の「今、ここ」にしか生まれてこない、即興的に繋がる人と人のコレオグラフィー『あわいにダンス』の創作や、自身の家の一階を本屋兼オルタナティブスペース兼公園として地域に開く「空地文庫」の運営などに取り組む小松氏に、他者との「共有地」とダンスの関係性について話を伺います。

作品をつくる活動と、地域に根ざして場を開く活動はバラバラに見えるかもしれませんが、けれども振り返ってみると、どちらも「他者と関わるための動線をつくり続けること」という点でつながっていると気づきました。

今回の講義では、アーティストとしての制作と地域での活動を重ね合わせながら、他者と「共有地」を育てていく可能性について考えてみたいと思います。

【プロフィール】

小松 菜々子

私は現在、神戸・長田を拠点にダンサー／振付家として活動しています。その一方で、古本屋であり、オルタナティブスペースであり、さらに公園のような場所でもある「空地文庫」という場を運営しています。



©朱織雨

場 所 神戸市西区学園東町9丁目1 神戸市外国語大学 三木記念会館

参加費 無料 ※どなたでもご参加いただけます。

企 画 神戸市外国語大学 エグリントンみか (演劇研究・評論・翻訳 神戸市外国語大学英米学科教授)

問合先 神戸市外国語大学 研究所グループ Mail:kouen@office.kobe-cufs.ac.jp